

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

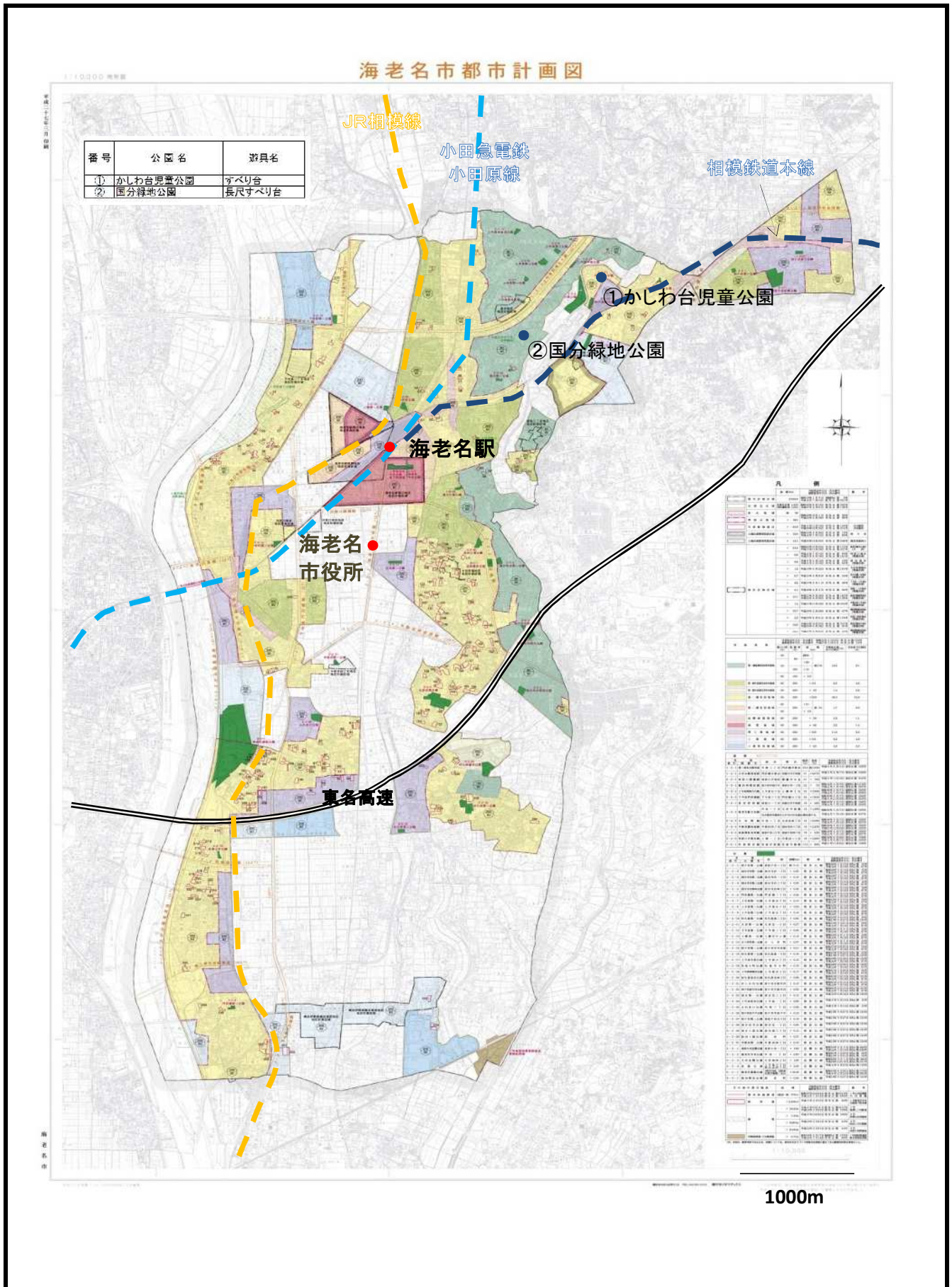
入札案件概要書 (工事)

契約番号: 7172

件 名	街区公園公園遊具長寿命化改修工事 (その2)	
履行場所	海老名市柏ヶ谷六丁目ほか1 地内	
工 期	令和7年11月5日～令和8年2月27日(115日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	18,326,000 円 (税込)	16,660,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) ※本案件は、スクラップ費を一般管理費に含めて最低制限価格を算出しています。 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	230 造園 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分		第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	あり （第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 （システム添付）		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書		
入札時提出 （システム添付）		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書（工事入札時システム添付）」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>		
落札候補者が提出する書類 （FAX046-232-6574）		開札後、落札候補者は次の書類をF A Xで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。） ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 <u>※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3箇所）にマスキング（黒塗り）をして提出してください。</u>		

(案内図) 街区公園公園遊具長寿命化改修工事(その2)



工 事 説 明 書

(特 記 仕 様 書)

工事件名 : 街区公園公園遊具長寿命化改修工事(その2)
公園名称 : かしわ台児童公園ほか1公園
工事場所 : 海老名市 柏ヶ谷六丁目ほか1 地内

1. 目 的

- 海老名市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化の著しい遊戯施設の更新を行い、公園の適正な管理に努める。

2. 工事概要

- | | |
|------------|-------|
| 1. 撤 去 工 | 1. 0式 |
| 1. 公園施設改修工 | 1. 0式 |
| 1. 仮 設 工 | 1. 0式 |

3. 仕 様(施工管理)

- 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に基づき施工すること。
- 型枠材料については、熱帯雨林材の使用を避けること。
- 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し提出すること。
- 設計計画高等、必要段階においては監督員に立会いを求め、承認の上施工を実施するものとし、事前に段階確認予定を定め施工計画書に明記すること。
- 本工事請負業者は、再生砂(RC-10)を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。

4. 工程管理

○ 契約工期

令和7年11月5日 ～ 令和8年2月27日

- 詳細な工程については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

5. 安全対策

- 道路使用許可条件(交通管理、施工時間等)を遵守すること。

尚、利用者の安全上やむを得ず施工時間が許可範囲を超えてしまう場合は、監督員に連絡するとともに、交通管理者に連絡をする事。

- 工事区域の安全対策を十分に施し、公園管理者、公園利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。

- 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないよう、安全対策(安全柵・チューブライト等により)を行うこと。

※特に夜間の安全管理については、留意すること。

- 工事休工中等、現場での作業を行なわない場合は、建設機械、使用材料等を道路に放置しないこと。

- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6. 仮設備関係

- 仮設備(現場事務所等)の建設は、位置、規模等について監督員の承諾を得ること。

- 工事用電力、用排水、水道、仮設駐車場等は、請負業者の負担とする。

7. 道路関係

- 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用場合は、搬入経路・使用期間等を明確にすること。

- 一般道路を占有する場合は、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。

- 工事車両については、速やかに工事エリア内に誘導し、道路上では工事車両を待機させず、一般車両の通行を妨げることがないようにすること。

- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承認を得ること。

8. 建設副産物関係

- 建設副産物の処分は、建設リサイクル法等を遵守し、再生工場に搬入すること。

- また、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成3年法律第48号)の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

9. 海老名環境マネジメントシステム関係

- 本工事は、海老名環境マネジメントシステム公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、下表の事項に留意し施工すること。

適用工事件名	街区公園公園遊具長寿命化改修工事(その2)
作業	配慮事項
掘削	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
排出土処理	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する。
埋戻し(盛土)	現場内排出土及び再生砕石を使用する。
コンクリート	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理)
取壊し	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
アスファルト	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理)
取壊し	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
構造物	基礎材は、再生砕石を使用する。
路盤工	路盤材は再生材(RC-10・RC-40)を使用する。
舗装工 (車道及び歩道)	歩道は、透水性舗装に努め、舗装材にはリサイクル材を採用する。
工事作業機械 車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する。
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。

10. その他

- 工事に際し、現場代理人及び主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
又、主任技術者は、施工計画書を作成し、事前に監督員の承諾を得ること。
尚、本工事の内容に応じた安全訓練等の具体的な計画も作成し明記すること。
- 事前調査は十分に行い、不明確な部分については打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
尚、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- 工事に際し、事前に関係者へ十分な周知を図るとともに、民地内に立ち入る場合、やむを得ず民地内に工事材料等を存置する場合は、必ず所有者の了解を得てから実施すること。
- 測量点及び境界点は、工事着手前に点検し、保存の必要があれば確保し、関係者より復元等を求められた場合は、早急に復元すること。
又、工事完了後、道路台帳、用地実測図等に基づき現地に境界点を明示し、監督員と立会いを行うこと。
- 掘削位置直近の構造物(ブロック塀等)は施工前に状態を確認し、必要であれば地権者(所有者等)に立会いを求め、記録し監督員に報告すること。

- 騒音、振動及び粉塵等工事沿線住民に対し不利益になりうることは、工事期間・時間及び施工方法等を十分配慮し、施工に当たること。
- 現場から発生する不要物等が、田畑や宅地等民地部に飛散、流出等しないよう、必要な処置を講じること。
- 請負業者(下請業者含)は、関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち責務を果たすこと。
- 道路占用物件(ライフライン)の移設及び撤去等の調整を関係機関と行い、監督員に報告し、工事を円滑に履行すること。
- 設計図書及び本仕様書に記載されていない事項については、監督職員と協議の上履行すること。
- 本仕様書の他に、『海老名市公共工事共通事項書』も併せて熟読し、本件の施工にあたること。
- 提出書類については海老名市ホームページ内『工事提出書類様式集』を十分把握し、適正に作成すること。
- 工事に際し、防塵対策をしっかりと行うこと。
- 工事着手前に各地区の自治会に工事についての案内を行うこと。また、地域行事等自治会より要望があった場合はこれに従うこと。
- 遊具を設置する際には、一般社団法人日本公園施設業協会の遊具の安全に関する規準(IPFA-SP-S:2024)の「遊具の定期点検業務仕様書」に基づき、安全領域等の確認をしてから施工を行うこと。なお、位置の変更が必要な場合は、事前に監督員の承諾を得ること。
- 既存遊具撤去処分費には遊具本体のほかにマット撤去、埋戻し、整地費用を含みます。
- 更新(設置)遊具については、製作期間を要するため、工事請負契約後、監督員と協議の上、速やかに発注を行うこと。

施工条件明示書（土木工事共通）

1、工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	街区公園公園遊具長寿命化改修工事(その2)		
工事場所	海老名市 柏ヶ谷六丁目ほか1 地内		
工事目的	海老名市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化の著しい遊戯施設の更新を行い、公園の適正な管理に努める。		
工事概要	工事概要 1 撤去工 1.0式 1 公園施設改修工 1.0式 1 仮設工 1.0式		
契約工期	令和7年11月5日 から 令和8年2月27日		
事業区分	☒ 補助金事業	☒ 国庫	
		☐ 県費	
	☐ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算		工事 工事

2、積算諸条件

主たる工種 : 公園工事
施工地域・工事場所区分 : 市街地（DID補正）(1)
契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
施工パッケージの使用（一部使用含む） ☒ 有 ☐ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7年	7月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	7年	7月
☒ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	7年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	7年	8月
☐ 刊行物	適用年版：令和	年	月
☒ 特別調査	適用年版：令和	7年	
☒ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	7年度	
☐ その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3、施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等) ☐ 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等) ☐ 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	☒ 昼間施工 (その他特記事項) ☐ 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☒ 無 (関係機関名) ☐ 有
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容) ☐ 有
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。		
【2】 用地関係	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等) ☒ 有 年末年始(6日)
	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等) ☐ 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) ☐ 有
【3】 公害関係	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等) ☐ 有
	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容) ☒ 有 (騒音規制法・振動規制法) ☒ 有 (作業時間と制限内容) ☒ 有 (騒音規制法・振動規制法)
【4】 安全対策関係	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容) ☐ 有
	1	安全施設等の指定について(有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む)	☒ 無 (指定内容) ☐ 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☒ 無 (対象内容) ☐ 有 (対象内容) ☐ 有 (対象内容) ☐ 有 (対象内容)
【4】 安全対策関係	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 (1) 交通誘導員の配置 ☒ 有 (2) 配置期間 ☒ 有 (2) 配置期間
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 (1) 交通誘導員の配置 ☒ 有 (2) 配置期間 ☒ 有 (2) 配置期間

【５】 工事用道路 関係	1	一般道路を搬入路として使用する 場合の制約について	☒ 無 (搬入経路・使用期間等の制限) ☐ 有 (搬入中・後の処置)
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 (仮設道路に関する安全施設) ☐ 有 (工事後の措置、維持補修内容)
【６】 建設副産物 関係	1	建設発生土が発生する場合について	☒ 無 (建設発生土の処分先) 名称： ☐ 有 住所：
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無 (対象内容) ☒ 有 ☒ コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 ☐ 建設汚泥 ☐ その他 () ☐ アスファルト・コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 (伐木・除根材) ☐ 建設混合廃棄物 ☒ 金属くず
	※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること ※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。		
【７】 工事支障物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☒ 無 (対象内容) ☐ 有 ☐ 電柱 ☐ 架空電線 ☐ その他 () ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガス管 ☐ 標識・看板
【８】 薬液注入関係	1	薬液注入について	☒ 無 (対象内容) 工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：
【９】 その他	1	工事現場発生品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	2	支給材料及び貸与品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	3	特殊・特定使用材料を使用する場合及び資材搬入等に制限がある場合	☒ 無 (品名、数量、搬入制限等) ☐ 有
	4	有価物（スクラップ等）処分費を計上している場合について	☐ 無 (品名、数量、搬入制限等) ☒ 有 既存遊具（すべり台１基、長尺すべり台１基）
	5		
	6		
	7		

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

令和 7 年 度

街区公園公園遊具長寿命化改修工事（その 2）設計書

番 号	R7-8単価、R7-7歩掛	施 工 年 度	令和7年度
名 称	街区公園公園遊具長寿命化改修工事（その2）		
場 所	海老名市 柏ヶ谷六丁目ほか1 地内		
施 工 主	海老名市	概要 対象公園：2公園 改修対象遊具：2遊具	
設 計 区 分	公園工事		
公 園 名	かしわ台児童公園ほか1 公園		
期 間	令和 7年 11月 5日 ～ 令和 8年 2月 27日		
日 数	115 日		
部 課 名	まちづくり部 都市施設公園課		
積 算 担 当	施設整備係		
合 計 額			
価 格			
消費 税 相 当 額			

内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	公園工事							
		撤去工		式	1			A- 1号内訳書
		公園施設改修工		式	1			A- 2号内訳書
		仮設工		式	1			A- 3号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								
		一般管理費	(契約保証費含む)	式	1			発注者が金銭的保証を必要とする
工事価格								
消費税相当額								

内 訳 書

[illegible]

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	公園工事	工事日数(内冬日数)	115日/115日	共通仮設費対象外額	
場所区分	市街地(DID補正)	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共 通 仮 設 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現 場 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

間 接 費 明 細 書

算

出

基

礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

A- 1号		撤去工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
かしわ台児童公園		既存遊具等撤去		式		1						B- 1号明細書	
国分緑地公園		既存遊具等撤去		式		1						B- 2号明細書	
計													

A- 2号		公園施設改修工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
複合遊具		かしわ台児童公園		式		1						B- 3号明細書	
長尺すべり台		国分緑地公園		式		1						B- 4号明細書	
計													

A- 3号		仮設工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員B				現場		1						C- 1号単価表	
計													

B- 1号

1式当たり

明細書

かしわ台児童公園
既存遊具等撤去

[illegible]

B- 2号

1式当たり

明細書

国分緑地公園

既存遊具等撤去

[illegible]

B- 3号		複合遊具					1式当たり		明細書		
かしわ台児童公園											
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³	7.2			D- 1号単価表			
人力投入埋戻工（発生土）				m³	4.7			D- 2号単価表			
発生土運搬工（DIDあり）		2t積（良好）、山積0.13m³積込、距離6.5k m以下		m³	2			E- 1号単価表			
廃材処理料（北部地区）		路盤材（上層・下層）		m³	2						
コンクリート		小型構造物、人力打設、24-12-25(20)（高炉）、一般養生、無し		m³	1.6			施工P-01			
		構造物種別：小型構造物 打設工法：人力打設 コンクリート規格：24-12-25(20)（高炉）									
		養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：無し									
型枠		一般型枠、小型構造物		m²	7.2			施工P-02			
		型枠の種類：一般型枠 構造物の種類：小型構造物									
コンクリート		無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)（高炉）、一般養生		m³	0.2			施工P-03			
		構造物種別：無筋・鉄筋構造物 打設工法：人力打設 コンクリート規格：24-12-25(20)（高炉）									
		養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：無し									
型枠		一般型枠、均しコンクリート		m²	1			施工P-04			

B- 3号明細書(施工P-01)	積算単位: m ³	標準単価:	
コンクリート／小型構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生、無し			基礎
構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				41.15			
R 1	普通作業員		人	22.25			
R 2	土木一般世話役		人	9.19			
R 3	特殊作業員		人	7.69			
R 4							
R 5							
材料Z				58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	58.85			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

)

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

B- 3号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:	基礎
型枠／一般型枠、小型構造物				
型枠の種類:一般型枠、構造物の種類:小型構造物				

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				100.00			
R 1	型わく工		人	44.28			
R 2	普通作業員		人	30.82			
R 3	土木一般世話役		人	11.86			
R 4							
R 5							
材料Z							
Z 1							
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

44.28

100

×

+

30.82

100

×

+

11.86

100

×

)

×

100

44.28+30.82+11.86

+

100-100

100

}

=

B- 3号明細書(施工P-03)	積算単位:m ³	標準単価:	均し
コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生			
構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				28.68			
	R 1	普通作業員	人	12.85			
	R 2	特殊作業員	人	7.30			
	R 3	土木一般世話役	人	6.58			
	R 4						
	R 5						
材料Z				71.32			
	Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)	m ³	71.32			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×

{

+

12.85

100

×

+

7.30

100

×

+

6.58

100

×

)

×

28.68

12.85+7.30+6.58

+

71.32

100

×

)

×

71.32

71.32

+

100-28.68-71.32

100

}

=

B- 3号明細書(施工P-04)		積算単位: m ²	標準単価:	
型枠／一般型枠、均しコンクリート				均し
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート				

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				100.00			
R 1	型わく工		人	58.78			
R 2	普通作業員		人	19.90			
R 3	土木一般世話役		人	6.07			
R 4							
R 5							
材料Z							
Z 1							
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

58.78

100

×

+

19.90

100

×

+

6.07

100

×

)

×

100

58.78+19.90+6.07

+

100-100

100

}

=

B-	3号明細書(施工P-05)	積算単位:m ²	標準単価:
	基礎碎石／7.5cmを超え12.5cm以下		
	碎石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下		

名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K					5.33			
	K 1	バックホ(クロー、標準)賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガス対策型含む)			日	5.30		
	K 2							
	K 3							
	K 4							
	K 5							
労務R					78.32			
	R 1	普通作業員			人	37.64		
	R 2	特殊作業員			人	15.90		
	R 3	運転手(特殊)			人	14.75		
	R 4	土木一般世話役			人	9.49		
	R 5							
材料Z					16.35			
	Z 1	クラッシャーレン／C-40			m ³	11.39		
	Z 2	軽 油／パトロール給油			ℓ	4.93		
	Z 3							
	Z 4							
	Z 5							
市場S								

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{5.30}{100} \times \frac{5.33}{5.30} \right) + \left(\frac{37.64}{100} \times \frac{37.64}{37.64+15.90+14.75+9.49} + \frac{15.90}{100} \times \frac{15.90}{37.64+15.90+14.75+9.49} + \frac{14.75}{100} \times \frac{14.75}{37.64+15.90+14.75+9.49} + \frac{9.49}{100} \times \frac{9.49}{37.64+15.90+14.75+9.49} \right) + \left(\frac{11.39}{100} \times \frac{16.35}{11.39+4.93} + \frac{4.93}{100} \times \frac{4.93}{11.39+4.93} \right) + \frac{100-5.33-78.32-16.35}{100} \right\} =$$

B- 4号		長尺すべり台					1式当たり		明細書	
		国分緑地公園								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³	13.9			D- 1号単価表		
人力投入埋戻工（発生土）				m³	11.8			D- 2号単価表		
発生土運搬工（DIDあり）		2t積（良好）、山積0.13m³積込、距離6.5k m以下		m³	0.8			E- 1号単価表		
廃材処理料（北部地区）		路盤材（上層・下層）		m³	0.8					
コンクリート		小型構造物、人力打設、24-12-25（20）（高炉）、一般養生、有り		m³	1.2			施工P-01		
		構造物種別：小型構造物 打設工法：人力打設 コンクリート規格：24-12-25（20）（高炉）								
		養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：有り								
型枠		一般型枠、小型構造物		m²	11.4			施工P-02		
		型枠の種類：一般型枠 構造物の種類：小型構造物								
コンクリート		無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25（20）（高炉）、一般養生		m³	0.1			施工P-03		
		構造物種別：無筋・鉄筋構造物 打設工法：人力打設 コンクリート規格：24-12-25（20）（高炉）								
		養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：有り								
型枠		一般型枠、均しコンクリート		m²	1.1			施工P-04		

B- 4号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:	
コンクリート／小型構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生、有り			基礎
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:有り			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				46.18			
R 1	普通作業員		人	28.56			
R 2	土木一般世話役		人	8.40			
R 3	特殊作業員		人	7.04			
R 4							
R 5							
材料Z				53.82			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	53.82			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

28.56

100

×

+

8.40

100

×

+

7.04

100

×

×

46.18

28.56+8.40+7.04

+

53.82

100

×

×

53.82

53.82

+

100-46.18-53.82

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:	基礎
型枠／一般型枠、小型構造物				
型枠の種類:一般型枠、構造物の種類:小型構造物				

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				100.00			
R 1	型わく工		人	44.28			
R 2	普通作業員		人	30.82			
R 3	土木一般世話役		人	11.86			
R 4							
R 5							
材料Z							
Z 1							
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

44.28

100

×

+

30.82

100

×

+

11.86

100

×

)

×

100

44.28+30.82+11.86

+

100-100

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-03)			積算単位:m ³		標準単価:	
コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生					均し	
構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:有り						

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				36.06			
R 1	普通作業員		人	21.19			
R 2	特殊作業員		人	6.54			
R 3	土木一般世話役		人	5.90			
R 4							
R 5							
材料Z				63.94			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し(小型 4 t 車)		m ³	63.94			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

21.19

100

×

+

6.54

100

×

+

5.90

100

×

)

×

36.06

21.19+6.54+5.90

+

63.94

100

×

)

×

63.94

63.94

+

100-36.06-63.94

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-04)				積算単位: m ²		標準単価:	
型枠／一般型枠、均しコンクリート						均し	
型枠の種類:一般型枠、構造物の種類:均しコンクリート							

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				100.00			
R 1	型わく工		人	58.78			
R 2	普通作業員		人	19.90			
R 3	土木一般世話役		人	6.07			
R 4							
R 5							
材料Z							
Z 1							
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

58.78

100

×

+

19.90

100

×

+

6.07

100

×

)

×

100

58.78+19.90+6.07

+

100-100

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-06)		積算単位：m ²		標準単価：		
基礎砕石／7.5cmを超え12.5cm以下						
砕石の厚さ：7.5cmを超え12.5cm以下						
名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価（東京）	単 価	摘 要
機械K			5.33			
K 1	パ ^ッ クホ ^ウ (クローラ、標準)賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガ ^ス 対策型含む)	日	5.30			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			78.32			
R 1	普通作業員	人	37.64			
R 2	特殊作業員	人	15.90			
R 3	運転手(特殊)	人	14.75			
R 4	土木一般世話役	人	9.49			
R 5						
材料Z			16.35			
Z 1	クラッシャーラン／C-40	m ³	11.39			
Z 2	軽 油／ハ ^ﾟ トル給油	ℓ	4.93			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						
P' =						
$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{5.30}{100} \times \frac{5.33}{5.30} \right. \right. \\ & + \left(\frac{37.64}{100} \times \frac{37.64}{37.64} + \frac{15.90}{100} \times \frac{15.90}{15.90} + \frac{14.75}{100} \times \frac{14.75}{14.75} + \frac{9.49}{100} \times \frac{9.49}{9.49} \right) \times \frac{78.32}{37.64+15.90+14.75+9.49} \\ & + \left(\frac{11.39}{100} \times \frac{11.39}{11.39} + \frac{4.93}{100} \times \frac{4.93}{4.93} \right) \times \frac{16.35}{11.39+4.93} \\ & \left. \left. + \frac{100-5.33-78.32-16.35}{100} \right\} = \end{aligned}$						

C- 1号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D- 2号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位:m ³		標準単価:	
----------------------------	--	--	--	---------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント 渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×

{

(

1.17

100

×

)

×

1.17

1.17

+

(

51.21

100

×

+

45.95

100

×

)

×

97.16

51.21+45.95

+

(

1.67

100

×

)

×

1.67

1.67

+

100-1.17-97.16-1.67

100

}

=

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数量総括表
街区公園公園遊具長寿命化改修工事(その2)

【撤去工】

公園名	かしわ台児童公園	国分緑地公園
撤去遊具名	すべり台	長尺すべり台

【公園施設改修工】

公園名	かしわ台児童公園	国分緑地公園
遊具名	複合遊具	長尺すべり台
掘削【m3】	7.2	13.9
埋戻し(発生土)【m3】	4.7	11.8
残土運搬処分【m3】	2.0	0.8
コンクリート(基礎)【m3】	1.6	1.2
型枠(基礎)【m2】	7.2	11.4
コンクリート(均し)【m3】	0.2	0.1
型枠(均し)【m2】	1.0	1.1
碎石基礎(t=150)【m2】		3.0
碎石基礎(t=100)【m2】	6.2	2.0

【仮設工】

交通誘導警備員【現場】	1.0
-------------	-----

数量計算書

複合遊具

かしわ台児童公園

○ 土 工

掘 削

$$\begin{aligned} & (600 \times 600 \text{基礎分}) \quad (0.6\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (0.6\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.6\text{m} \times 2\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.7\text{m} \times 0.7\text{m} \times 0.15\text{m} \times 2\text{ヶ所} = \underline{1.9\text{m}^3} \\ & (900 \times 900 \text{基礎分}) \quad (0.9\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (0.9\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.6\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 1.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{1.5\text{m}^3} \\ & (1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad (1.515\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (0.95\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.6\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 1.615\text{m} \times 1.05\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{2.2\text{m}^3} \\ & (600 \times 400 \text{基礎分}) \quad (0.6\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (0.4\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.35\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.7\text{m} \times 0.5\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.5\text{m}^3} \\ & (250 \times 250 \text{基礎分}) \quad (0.25\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (0.25\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.35\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.3\text{m}^3} \\ & (\text{ゴムマット分}) \quad (2.0\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times (1.0\text{m}+0.3\text{m}+0.3\text{m}) \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.8\text{m}^3} \\ & \quad \quad \quad \text{掘削【合計】} = (1.9+1.5+2.2+0.5+0.3+0.8) = \underline{7.2\text{m}^3} \end{aligned}$$

埋戻し(発生土)

〈控除分〉

$$\begin{aligned} & (600 \times 600 \text{基礎分}) \quad 0.6\text{m} \times 0.6\text{m} \times 0.45\text{m} \times 2\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.7\text{m} \times 0.7\text{m} \times 0.15\text{m} \times 2\text{ヶ所} = \underline{0.5\text{m}^3} \\ & (900 \times 900 \text{基礎分}) \quad 0.9\text{m} \times 0.9\text{m} \times 0.45\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 1.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.5\text{m}^3} \\ & (1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad 1.515\text{m} \times 0.95\text{m} \times 0.45\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 1.615\text{m} \times 1.05\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.9\text{m}^3} \\ & (600 \times 400 \text{基礎分}) \quad 0.6\text{m} \times 0.4\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.7\text{m} \times 0.5\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.1\text{m}^3} \\ & (250 \times 250 \text{基礎分}) \quad 0.25\text{m} \times 0.25\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} \\ & \quad \quad \quad + 0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.03\text{m}^3} \\ & (\text{ゴムマット分}) \quad 2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.25\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.5\text{m}^3} \\ & \quad \quad \quad \text{埋戻し【合計】} = 7.2 - (0.5+0.5+0.9+0.1+0.03+0.5) = \underline{4.7\text{m}^3} \end{aligned}$$

発生土運搬処分

$$7.2\text{m}^3 - (4.7\text{m}^3 \div 0.9) = \underline{2.0\text{m}^3}$$

○ コンクリートエ

【基礎コンクリート】

コンクリート

$$(600 \times 600 \text{基礎分}) \quad 0.6\text{m} \times 0.6\text{m} \times 0.45\text{m} \times 2\text{ヶ所} = \underline{0.3\text{m}^3}$$

$$(900 \times 900 \text{基礎分}) \quad 0.9\text{m} \times 0.9\text{m} \times 0.45\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.4\text{m}^3}$$

$$(1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad 1.515\text{m} \times 0.95\text{m} \times 0.45\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.6\text{m}^3}$$

$$(600 \times 400 \text{基礎分}) \quad 0.6\text{m} \times 0.4\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.05\text{m}^3}$$

$$(250 \times 250 \text{基礎分}) \quad 0.25\text{m} \times 0.25\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.01\text{m}^3}$$

$$(\text{ゴムマット分}) \quad 2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^3}$$

$$\text{基礎Co【合計】} = (0.3+0.4+0.6+0.05+0.01+0.2) = \underline{1.6\text{m}^3}$$

型枠

$$(600 \times 600 \text{基礎分}) \quad 0.6\text{m} \times 0.45\text{m} \times 4 \times 2\text{ヶ所} = \underline{2.2\text{m}^2}$$

$$(900 \times 900 \text{基礎分}) \quad 0.9\text{m} \times 0.45\text{m} \times 4 \times 1\text{ヶ所} = \underline{1.6\text{m}^2}$$

$$(1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad (1.515\text{m} \times 0.45\text{m} \times 2 + 0.95\text{m} \times 0.45\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{2.2\text{m}^2}$$

$$(600 \times 400 \text{基礎分}) \quad (0.6\text{m} \times 0.2\text{m} \times 2 + 0.4\text{m} \times 0.2\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.4\text{m}^2}$$

$$(250 \times 250 \text{基礎分}) \quad 0.25\text{m} \times 0.2\text{m} \times 4 \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^2}$$

$$(\text{ゴムマット分}) \quad (2.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 2 + 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.6\text{m}^2}$$

$$\text{基礎型枠【合計】} = (2.2+1.6+2.2+0.4+0.2+0.6) = \underline{7.2\text{m}^2}$$

【均しコンクリート】

コンクリート

$$(600 \times 600 \text{基礎分}) \quad 0.7\text{m} \times 0.7\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2\text{ヶ所} = \underline{0.05\text{m}^3}$$

$$(900 \times 900 \text{基礎分}) \quad 1.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.05\text{m}^3}$$

$$(1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad 1.615\text{m} \times 1.05\text{m} \times 0.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.08\text{m}^3}$$

$$(600 \times 400 \text{基礎分}) \quad 0.7\text{m} \times 0.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.02\text{m}^3}$$

$$(250 \times 250 \text{基礎分}) \quad 0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.006\text{m}^3}$$

$$\text{均しCo【合計】} = (0.05+0.05+0.08+0.02+0.006) = \underline{0.2\text{m}^3}$$

型枠

$$(600 \times 600 \text{基礎分}) \quad 0.7\text{m} \times 0.05\text{m} \times 4 \times 2\text{ヶ所} = \underline{0.3\text{m}^2}$$

$$(900 \times 900 \text{基礎分}) \quad 0.9\text{m} \times 0.05\text{m} \times 4 \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^2}$$

$$(1515 \times 950 \text{基礎分}) \quad (1.615\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 + 1.05\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.3\text{m}^2}$$

$$(600 \times 400 \text{基礎分}) \quad (0.7\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 + 0.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.1\text{m}^2}$$

$$(250 \times 250 \text{基礎分}) \quad 0.35\text{m} \times 0.05\text{m} \times 4 \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.07\text{m}^2}$$

$$\text{均し型枠【合計】} = (0.3+0.2+0.3+0.1+0.07) = \underline{1.0\text{m}^2}$$

○ 共 通 工

基礎碎石(t=100) C-40

(600×600基礎分) $0.7\text{m} \times 0.7\text{m} \times 2\text{ヶ所} = \underline{1.0\text{m}^2}$

(900×900基礎分) $1.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{1.0\text{m}^2}$

(1515×950基礎分) $1.615\text{m} \times 1.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{1.7\text{m}^2}$

(600×400基礎分) $0.7\text{m} \times 0.5\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.4\text{m}^2}$

(250×250基礎分) $0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.1\text{m}^2}$

(ゴムマット分) $2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{2.0\text{m}^2}$

基礎碎石(t=100)【合計】= $(1.0+1.0+1.7+0.4+0.1+2.0) = \underline{6.2\text{m}^2}$

数量計算書

長尺すべり台

国分緑地公園

○ 土 工

掘 削

$$(350 \times 350 \text{基礎分A}) \quad (0.98\text{m} + 0.645\text{m}) \div 2 \times 0.922\text{m} \times 1.7\text{m} = \underline{1.3\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分B}) \quad (0.895\text{m} + 0.622\text{m}) \div 2 \times 0.75\text{m} \times 1.7\text{m} = \underline{1.0\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分C}) \quad (0.872\text{m} + 0.277\text{m}) \div 2 \times 1.635\text{m} \times 1.7\text{m} = \underline{1.6\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分D}) \quad (0.887\text{m} + 0.279\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 1.7\text{m} = \underline{1.7\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分E}) \quad (0.899\text{m} + 0.291\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{0.9\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分F}) \quad (0.911\text{m} + 0.349\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{1.0\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分G}) \quad (0.819\text{m} + 0.372\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{0.9\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分H}) \quad (0.842\text{m} + 0.394\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{1.0\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分I}) \quad (0.814\text{m} + 0.367\text{m}) \div 2 \times 1.67\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{0.9\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分J}) \quad (0.837\text{m} + 0.582\text{m}) \div 2 \times 0.95\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{0.6\text{m}^3}$$

$$(350 \times 350 \text{基礎分K}) \quad (0.877\text{m} + 0.795\text{m}) \div 2 \times 0.95\text{m} \times 0.95\text{m} = \underline{0.8\text{m}^3}$$

$$(700 \times 300 \text{基礎分}) \quad (0.728\text{m} + 0.649\text{m}) \div 2 \times 0.9\text{m} \times 1.3\text{m} = \underline{0.8\text{m}^3}$$

$$(\text{遊具基礎均しCo・基礎碎石分}) \quad 0.45\text{m} \times 0.45\text{m} \times 0.2\text{m} \times 14\text{ヶ所}$$

$$+ 0.8\text{m} \times 0.4\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.6\text{m}^3}$$

$$(\text{ゴムマット分}) \quad (2.0\text{m} + 0.3\text{m} + 0.3\text{m}) \times (1.0\text{m} + 0.3\text{m} + 0.3\text{m}) \times 0.15\text{m} \times 1\text{ヶ所}$$

$$+ 2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.8\text{m}^3}$$

$$\text{掘削【合計】} = (1.3 + 1.0 + 1.6 + 1.7 + 0.9 + 1.0 + 0.9 + 1.0 + 0.9 + 0.6 + 0.8 + 0.8 + 0.6 + 0.8) = \underline{13.9\text{m}^3}$$

埋戻し(発生土)

〈控除分〉

$$(350 \times 350 \text{基礎分}) \quad 0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.5\text{m} \times 14\text{ヶ所}$$

$$+ 0.45\text{m} \times 0.45\text{m} \times 0.2\text{m} \times 14\text{ヶ所} = \underline{1.4\text{m}^3}$$

$$(700 \times 300 \text{基礎分}) \quad 0.7\text{m} \times 0.3\text{m} \times 0.5\text{m} \times 1\text{ヶ所}$$

$$+ 0.8\text{m} \times 0.4\text{m} \times 0.2\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^3}$$

$$(\text{ゴムマット分}) \quad 2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.25\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.5\text{m}^3}$$

$$\text{埋戻し【合計】} = 13.9 - (1.4 + 0.2 + 0.5) = \underline{11.8\text{m}^3}$$

発生土運搬処分

$$13.9\text{m}^3 - (11.8\text{m}^3 \div 0.9) = \underline{0.8\text{m}^3}$$

○ コンクリート工

【基礎コンクリート】

コンクリート

(350×350基礎分) $0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.5\text{m} \times 14\text{ヶ所} = \underline{0.9\text{m}^3}$

(700×300基礎分) $0.7\text{m} \times 0.3\text{m} \times 0.5\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.1\text{m}^3}$

(ゴムマット分) $2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^3}$

基礎Co【合計】 $= (0.9+0.1+0.2) = \underline{1.2\text{m}^3}$

型枠

(350×350基礎分) $0.35\text{m} \times 0.5\text{m} \times 4 \times 14\text{ヶ所} = \underline{9.8\text{m}^2}$

(700×300基礎分) $(0.7\text{m} \times 0.5\text{m} \times 2 + 0.3\text{m} \times 0.5\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{1.0\text{m}^2}$

(ゴムマット分) $(2.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 2 + 1.0\text{m} \times 0.1\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.6\text{m}^2}$

基礎型枠【合計】 $= (9.8+1.0+0.6) = \underline{11.4\text{m}^2}$

【均しコンクリート】

コンクリート

(350×350基礎分) $0.35\text{m} \times 0.35\text{m} \times 0.05\text{m} \times 14\text{ヶ所} = \underline{0.09\text{m}^3}$

(700×300基礎分) $0.7\text{m} \times 0.3\text{m} \times 0.05\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.01\text{m}^3}$

均しCo【合計】 $= (0.09+0.01) = \underline{0.1\text{m}^3}$

型枠

(350×350基礎分) $0.35\text{m} \times 0.05\text{m} \times 4 \times 14\text{ヶ所} = \underline{1.1\text{m}^2}$

(700×300基礎分) $(0.7\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 + 0.3\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2) \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.1\text{m}^2}$

均し型枠【合計】 $= (1.0+0.1) = \underline{1.1\text{m}^2}$

○ 共通工

基礎碎石(t=150) C-40

(350×350基礎分) $0.45\text{m} \times 0.45\text{m} \times 14\text{ヶ所} = \underline{2.8\text{m}^2}$

(700×300基礎分) $0.7\text{m} \times 0.3\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{0.2\text{m}^2}$

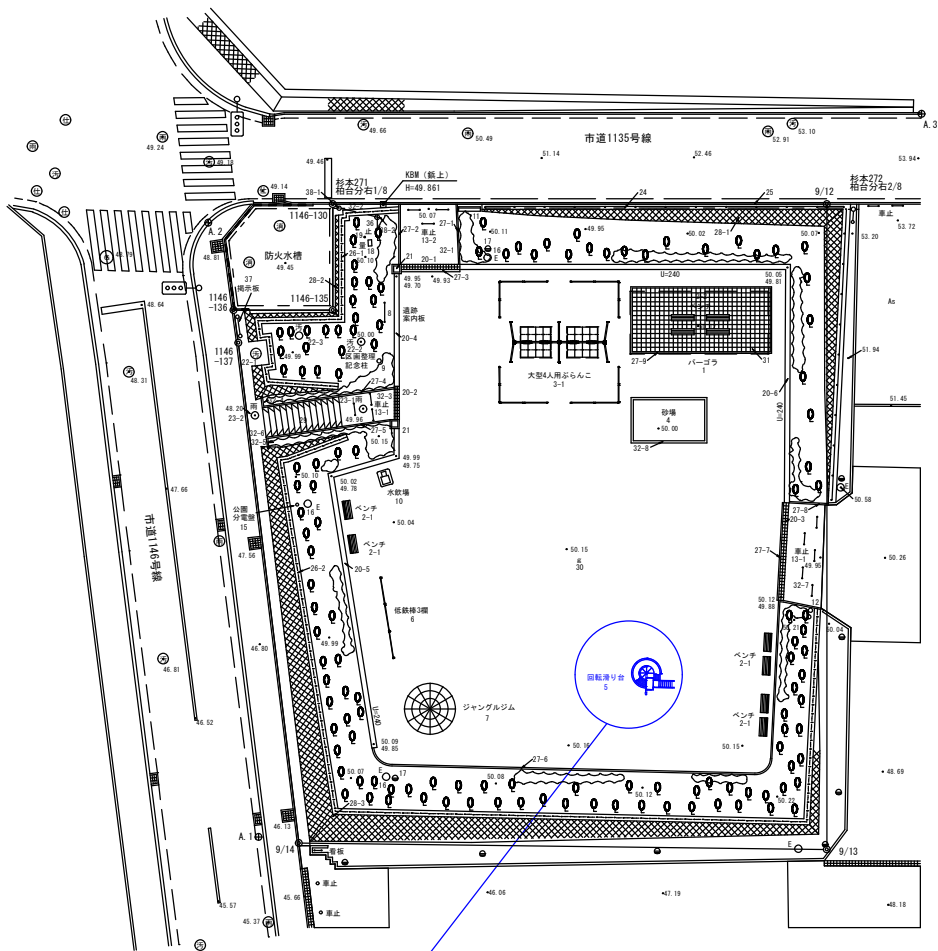
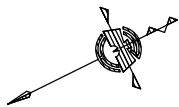
基礎碎石(t=150)【合計】 $= (2.8+0.2) = \underline{3.0\text{m}^2}$

基礎碎石(t=100) C-40

(ゴムマット分) $2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 1\text{ヶ所} = \underline{2.0\text{m}^2}$

基礎碎石(t=100)【合計】 $= \underline{2.0\text{m}^2}$

かしわ台児童公園



すべり台
※設置遊具は現況と同等の機能を持った複合遊具とする。

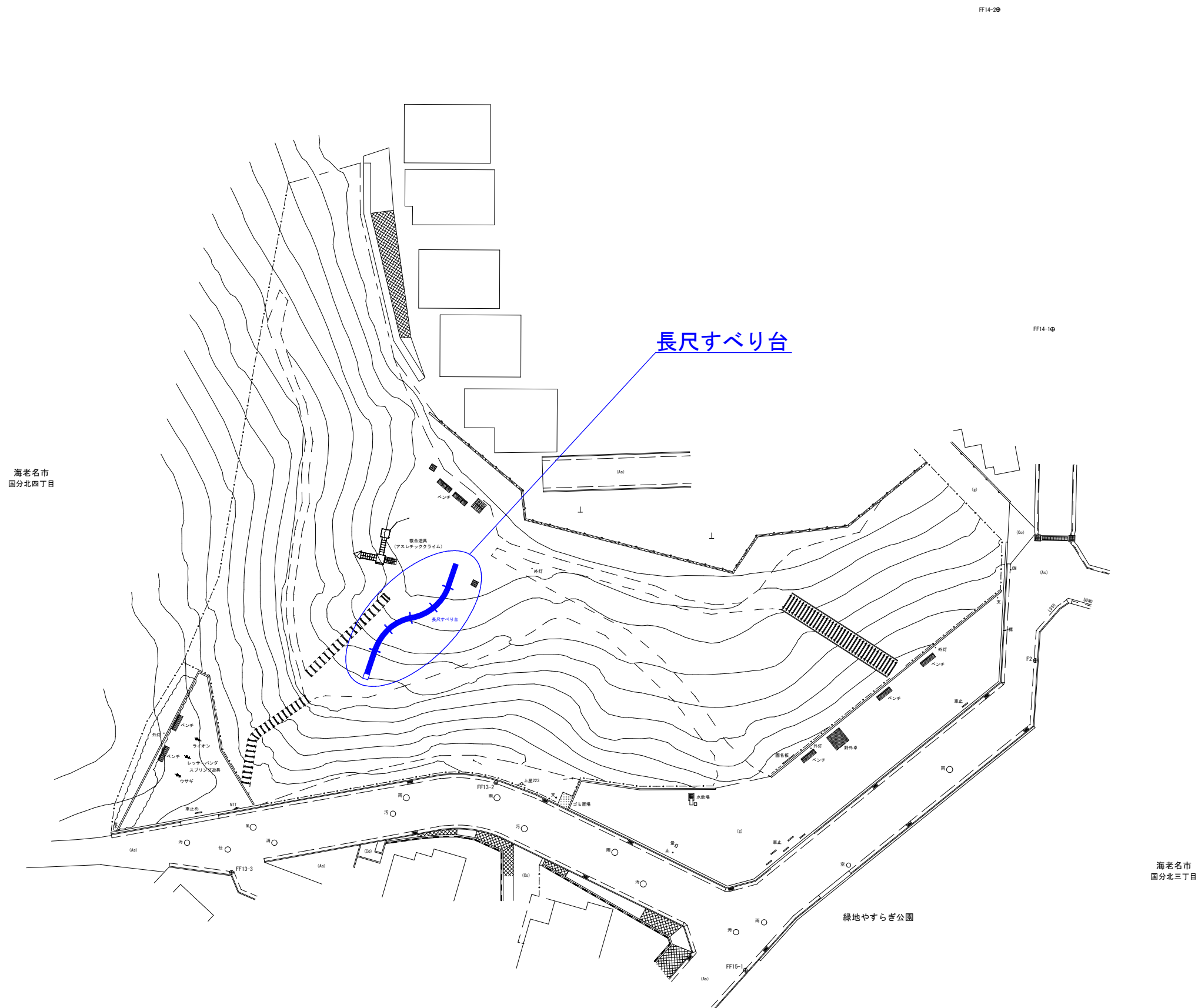
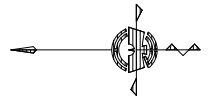
対象番号	名称	数量
1	バーゴラ	1基
2-1	ベンチ(背有り)	6基
2-2	ベンチ(背無し)	4基
3-1	四連ブランコ	1基
3-2	テラコ安全網	19.8m
3-3	衝撃吸収マット	1箇所
4	砂場	1箇所
5	すべり台	1基
6	低鉄棒3種	1基
7	ジャングルジム	1基
8	案内板	1基
9	記念柱	1基
10	水飲み場	1箇所
11	園名石	1基
12	園名柱	1基
13-1	車止め(可動式)	9基
13-2	車止め(固定式)	3基
14	屏かご	3基
15	証明用分電盤及び引込柱	各1基
16	ハンドホール	3基
17	公園灯	2基
18	量水器	1基
19	止水栓	1基
20-1	U型側溝(グレーチング蓋付き)	4.0m
20-2	U型側溝(グレーチング蓋付き)	2.2m
20-3	U型側溝(グレーチング蓋付き)	6.7m
20-4	U型側溝(蓋なし)	7.5m
20-5	U型側溝(蓋なし)	24.4m
20-6	U型側溝(蓋なし)	37.4m
21	集水樹	2基
22-1	汚水マンホール(Φ=630)	1基
22-2	汚水マンホール(Φ=400)	1基
22-3	汚水マンホール(Φ=550)	1基
23-1	雨水マンホール(Φ=550)	1基
23-2	雨水マンホール(Φ=450)	1基
24	フェンス	22.7m
25	ガードレール	22.7m
26-1	柵	26.0m
26-2	柵	73.2m
27-1	緑石	4.0m
27-2	緑石	3.9m
27-3	緑石	4.0m
27-4	緑石	3.3m
27-5	緑石	2.9m
27-6	緑石	40.5m
27-7	緑石	6.3m
27-8	緑石	2.3m
27-9	緑石	28.1m
28-1	間知ブロック	22.8m
28-2	間知ブロック	28.9m
28-3	間知ブロック	80.0m
29	階段	10.3m2
30	ダスト舗装	823.9m2
31	コンクリート平板舗装	41.3m2
32-1	コンクリート舗装	15.2m2
32-2	コンクリート舗装	4.4m2
32-3	コンクリート舗装	7.1m2
32-4	コンクリート舗装	0.6m2
32-5	コンクリート舗装	0.6m2
32-6	コンクリート舗装	2.4m2
32-7	コンクリート舗装	16.0m2
32-8	コンクリート舗装	2.3m2
36	標識(災害一時避難場所)	1基
37	掲示板	1基
38-1	電柱	1基
38-2	支線	1基

座 標 リ ス ト		
点名称	X座標値	Y座標値
A. 1	-59255.198	-37904.432
A. 2	-59270.265	-37866.622
A. 3	-59315.659	-37881.160

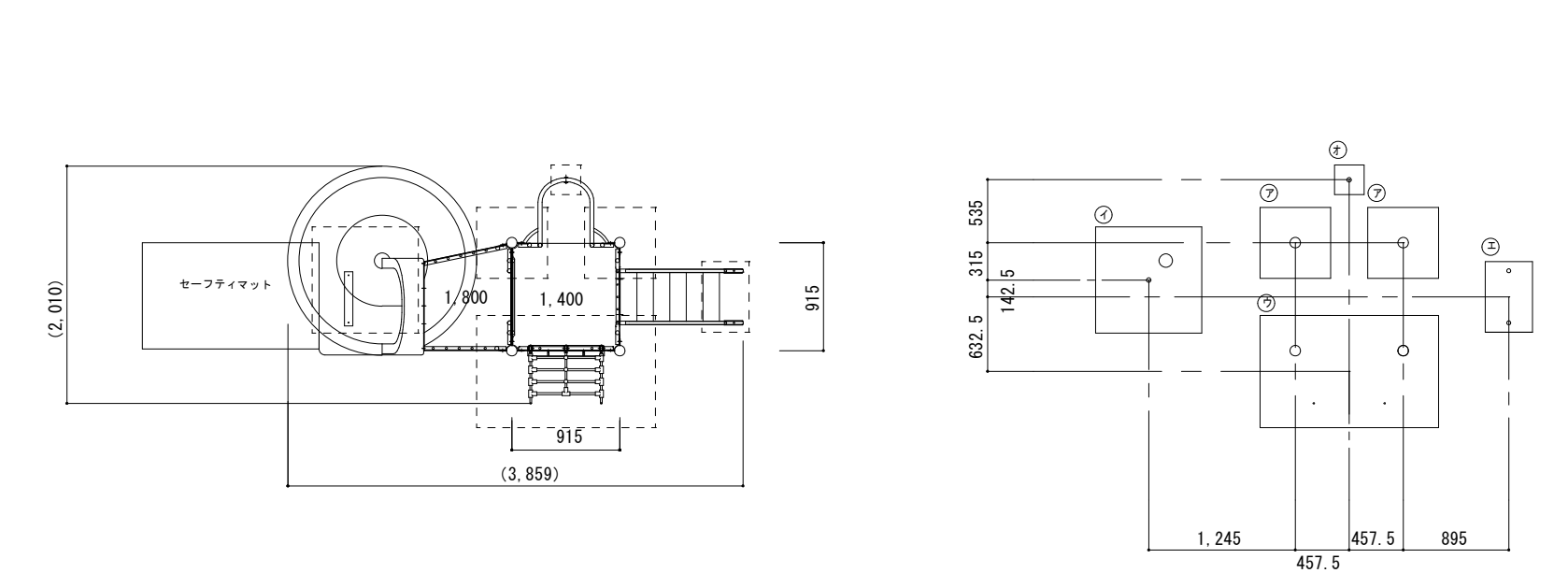
凡 例			
●	多 角 点	———	フ ェ ン ス 壁
田	(B M) 水 準 点	———	ガ ー ド フ ェ ン ス
●	市 鉄	———	ガ ー ド レ ー ル
○汚	汚 水 マ ン ホ ー ル	———	斜 面
○雨	雨 水 マ ン ホ ー ル	———	コ ン ク リ ー ト 被 覆
○制	制 水 弁	———	タ タ キ
○量	量 水 器	———	イ ン タ ー ロ ッ ク ブ ロ ッ ク
○F	消 火 栓	———	間 知 石 積
○防	防 火 水 槽	———	間 知 段
○M	マ ン ホ ー ル	———	支 線
○標	標 識	———	信 号 機
●	街 灯	———	独 立 広 葉 樹
○電	電 柱	———	独 立 針 葉 樹
———	ブ ロ ッ ク 壁	———	低 木

公園名称	かしわ台児童公園		
所在地	海老名市柏ヶ谷703番1		
図面種別	施設図	縮尺	1:250
神奈川県海老名市役所			

国分緑地公園

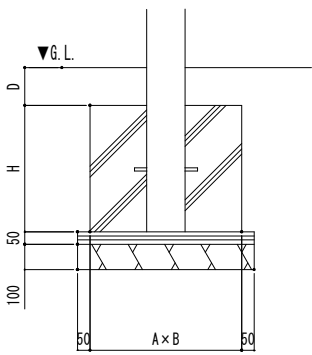


公園名称	国分緑地公園（わんぱく公園）		
所在地	海老名市国分北四丁目4060番5		
図面種別	平面図	縮尺	1:250
神奈川県海老名市役所			

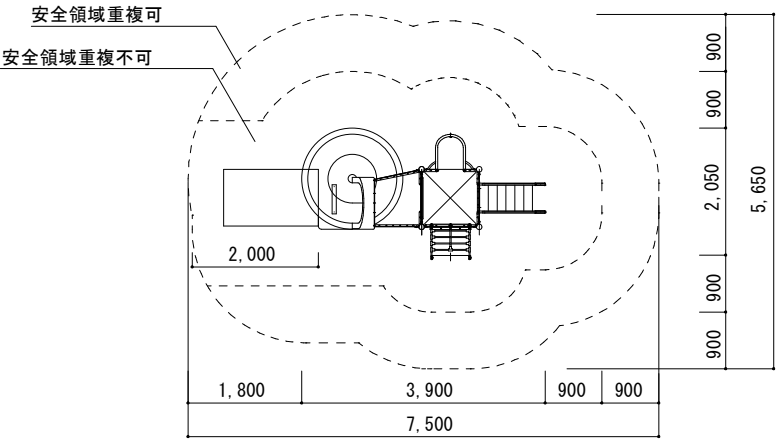
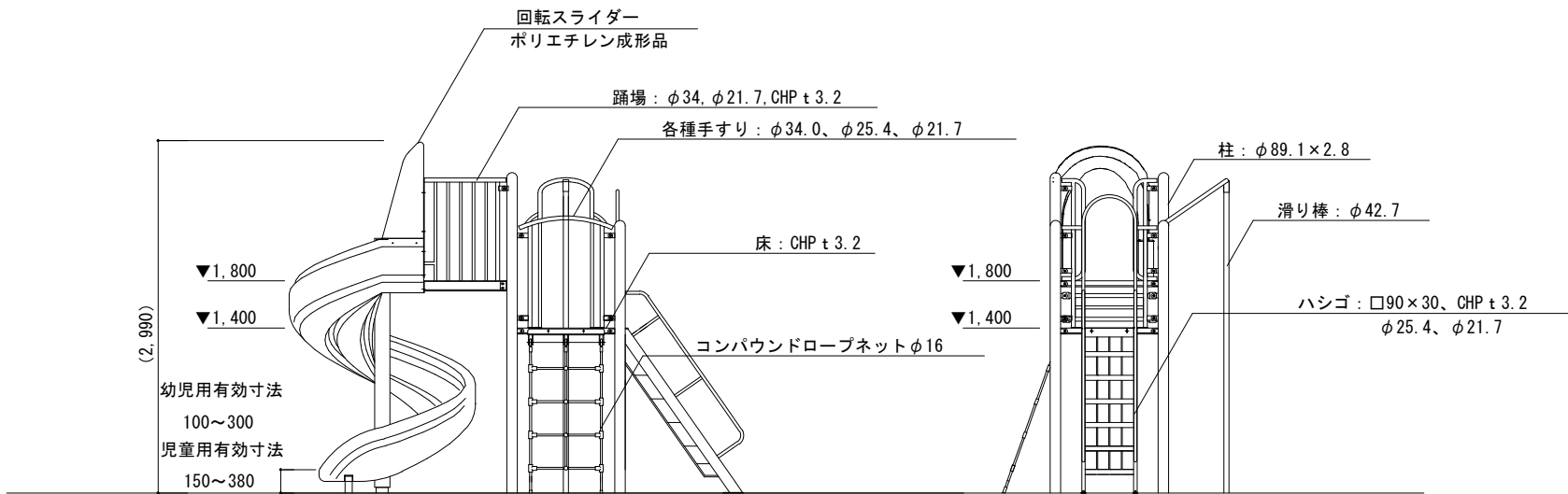


基礎数量表

	A	B	D	H	数
ア	600	600	150	450	2
イ	900	900	150	450	1
ウ	1515	950	150	450	1
エ	600	400	150	200	1
オ	250	250	150	200	1



基礎詳細図



安全領域図 S=1/100

滑り台終点部以外は遊具の外形からあらゆる方向に
1800mmを安全領域とする。

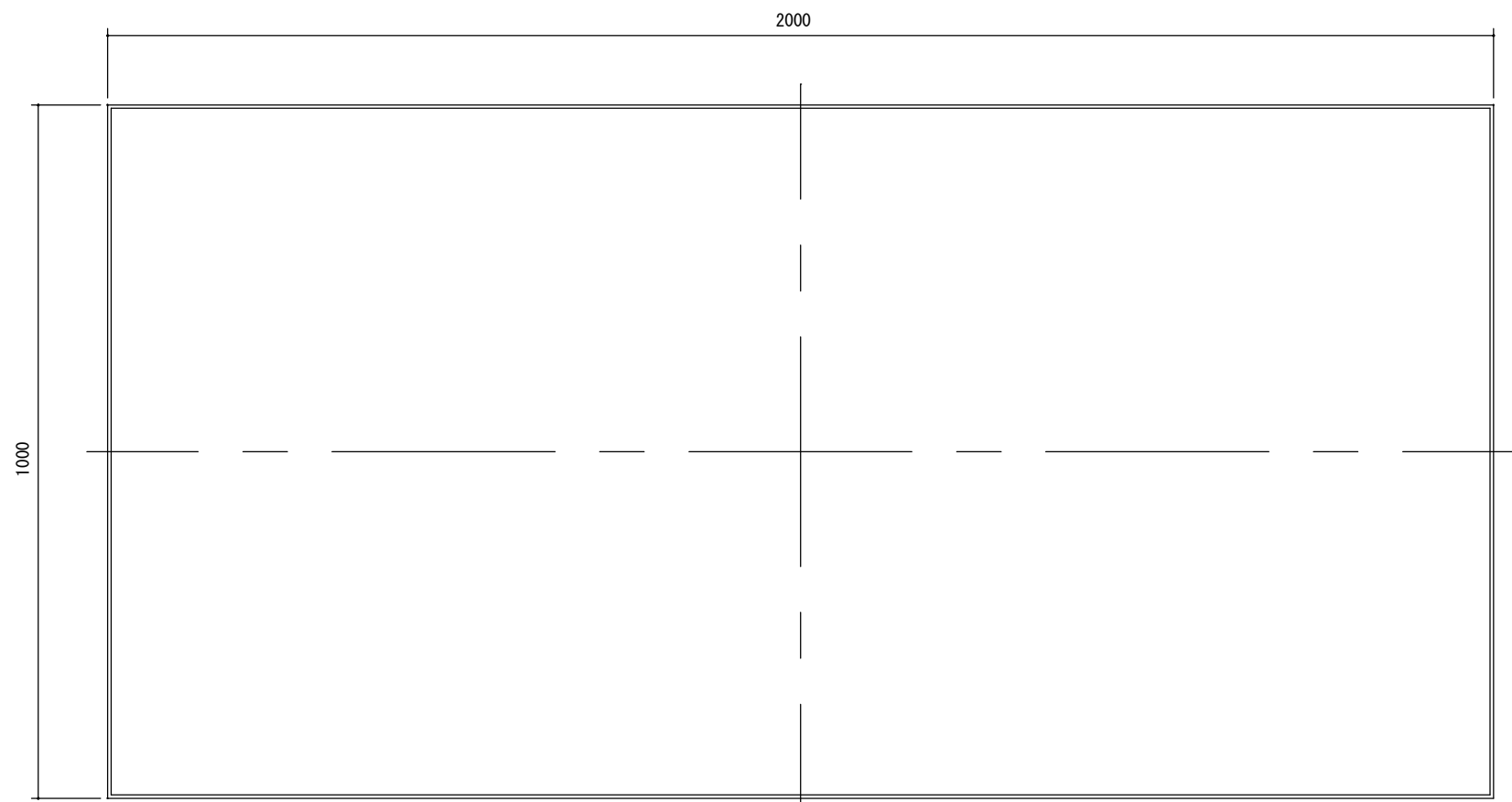
- 1) 製品は、(一社)日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規程 J P F A - S P - S : 2 0 2 4」に適合した製品である事。
- 2) 製品は、幼児(3歳から6歳)、又は児童(6歳から12歳)を対象に設計されたものである。利用者がこれを認識できる様、製品に1ヶ所以上表記する事。
- 3) 図に示す安全領域は(一社)日本公園施設業協会の発行する「遊具の安全に関する規程 J P F A - S P - S : 2 0 2 4」に基づくものである。
- 4) 製品は、(一社)日本公園施設業協会の認定する「S P 表示認定企業」の管理下で製作されたものである事。
- 5) 製品は、(一社)日本公園施設団体賠償責任保険に加入した製造者の製品とする事。
- 6) 製品は、国際品質保証規格 I S O 9 0 0 1 認証登録企業の管理下で製作されたものとする。
- 7) 使用鋼材・鋼管はメッキ処理の上、合成樹脂塗装仕上げとする。
- 8) ボルト・ナット類は、ステンレスとする。
- 9) 本製品の設計図面の変更、模倣を禁止いたします。

かしわ台児童公園
すべり台

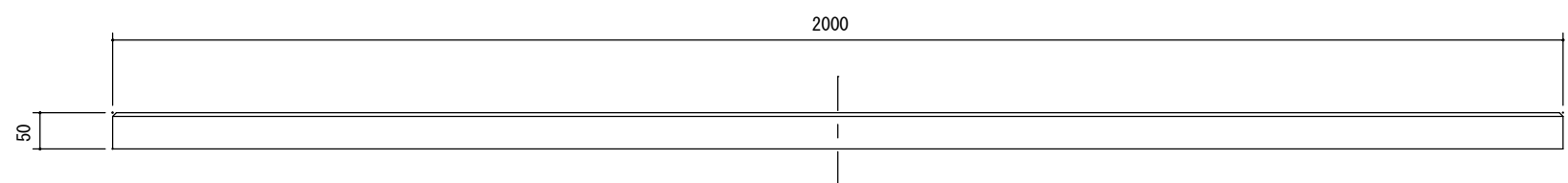
複合遊具MS02

ZS3-1484

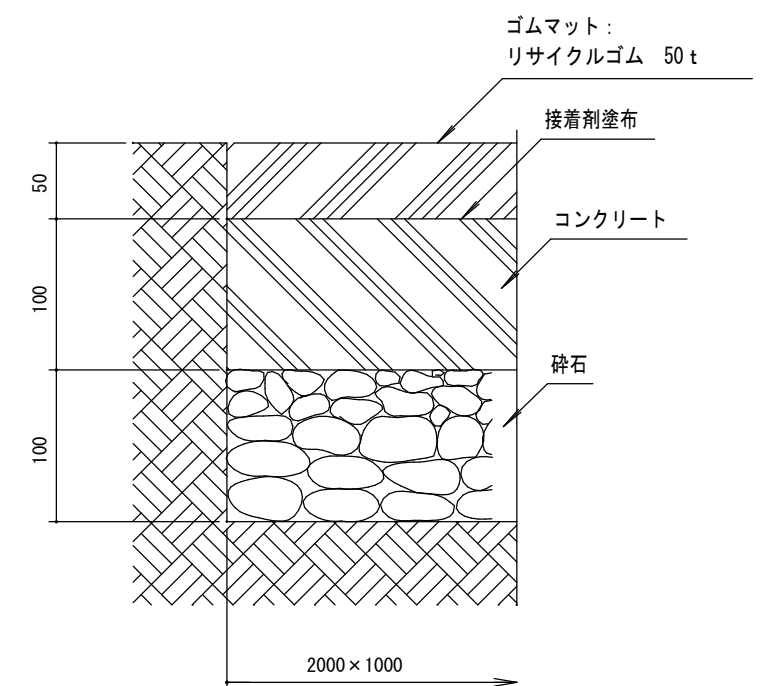
S=1/60



平面図 S=1/10



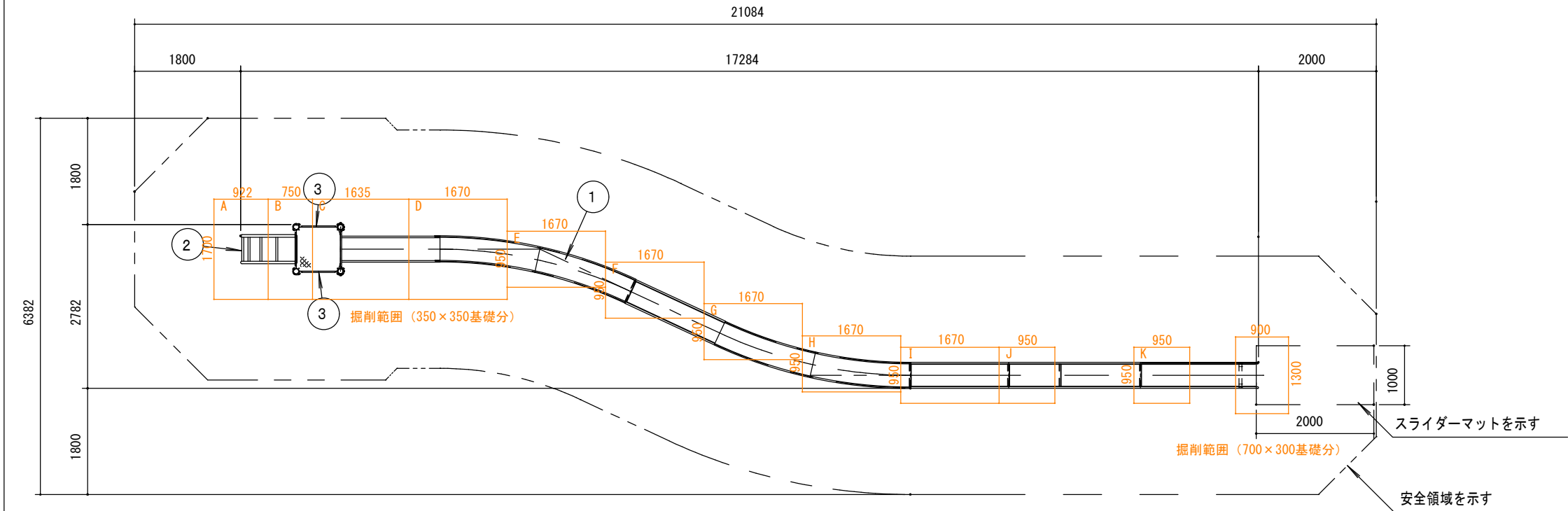
立面図 S=1/10



設置参考図 S=1/5

本製品はゴム片を成形プレスした製品ですので設計値と若干異なる場合があります。
本製品は、リサイクルゴム製とし、透水性があること。
本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
本製品は、ISO9001認証取得企業製品とする。

改訂事項			検図	設計	製図	単位	尺度	名 称	スライダー マット	分 類	F-10				
						mm	図示	型 番	KBF-PT6	図面番号	C123006845-3010				
			番号	1/1		備考				年 月 日		JOB	2300684501	DWG SIZE	A3

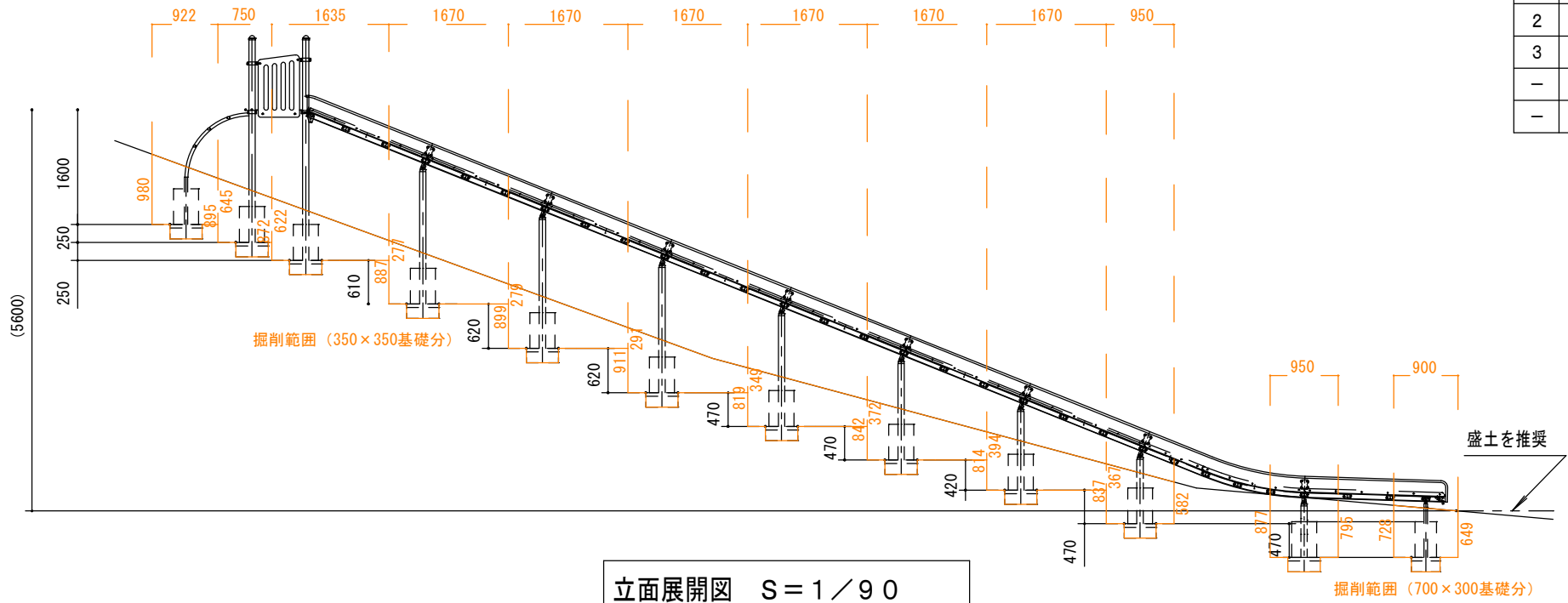


平面図 S = 1 / 9 0

No	名 称	仕 様	数量
1	スイスラインSP	超高分子量ポリエチレン 8 t	1
2	アーチクライマー1000SP	φ42.7×3.5 / φ27.2×2.8	1
3	フェンスパネル	ポリエチレン板 19 t	2
-	ポスト	アルミ押出材 φ89.1×3	4
-	四角デッキ	縞鋼板 2.3 t	1

鋼材は、電気亜鉛メッキ処理の上、ポリエステル樹脂粉体塗装または
アクリル樹脂塗料塗装仕上げとする。（ポストを除く）
ポストは、アルミ押出材としポリエステル樹脂粉体塗装仕上げとする。
プラスチックの部品は、ポリエチレン板とする。
プラスチックの部品の外形寸法は、設計値と異なる場合があります。
地形は、測量すること。
本製品は、遊具の安全に関する標準 J P F A - S P - S : 2 0 2 4 適合製品とする。
本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
本製品は、I S O 9 0 0 1 認証取得企業製品とする。

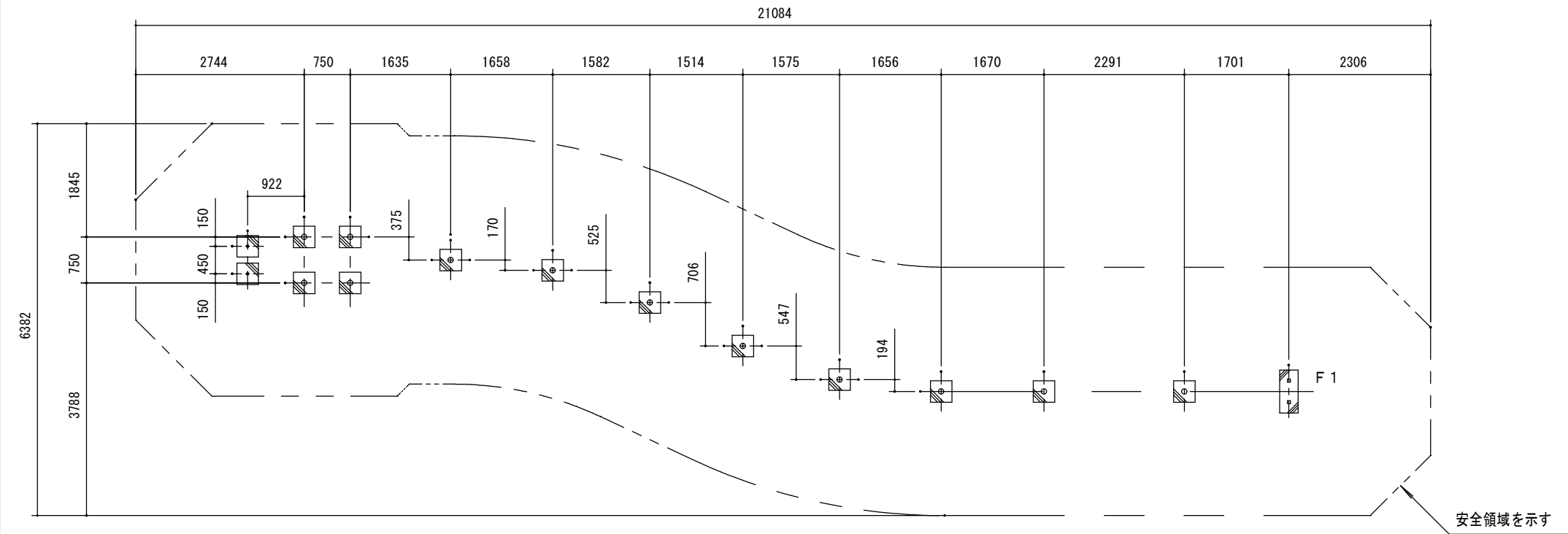
本遊具の対象年齢は、6 ～ 1 2 才とする。
安全領域内には、障害物等がないものとし、
落下高さに見合った衝撃吸収性能を有する素材を敷設すること。



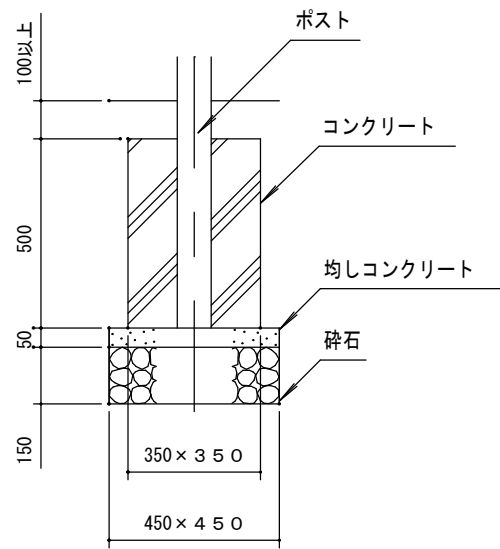
立面展開図 S = 1 / 9 0

国分緑地公園
長尺すべり台

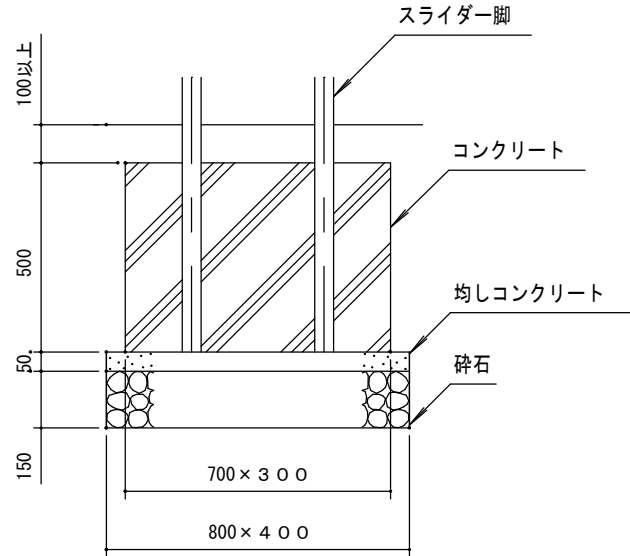
改 訂 事 項			検図	設計	製図	単位	尺度	名 称	ロングスライダーコンビネーション	分 類	F - 0 7			
						mm	図示	型 番	T B - 2 5 0 7 0	図面番号	F 1 2 5 0 0 2 4 8 9 - 3 0 1 A			
立面展開図に基礎図を追記			番号	1 / 2	備考					年 月 日	J O B	2 5 0 0 2 4 8 9 0 1	DWG SIZE	A 3



基礎伏図 S = 1 / 9 0



標準基礎断面詳細図 S = 1 / 2 0

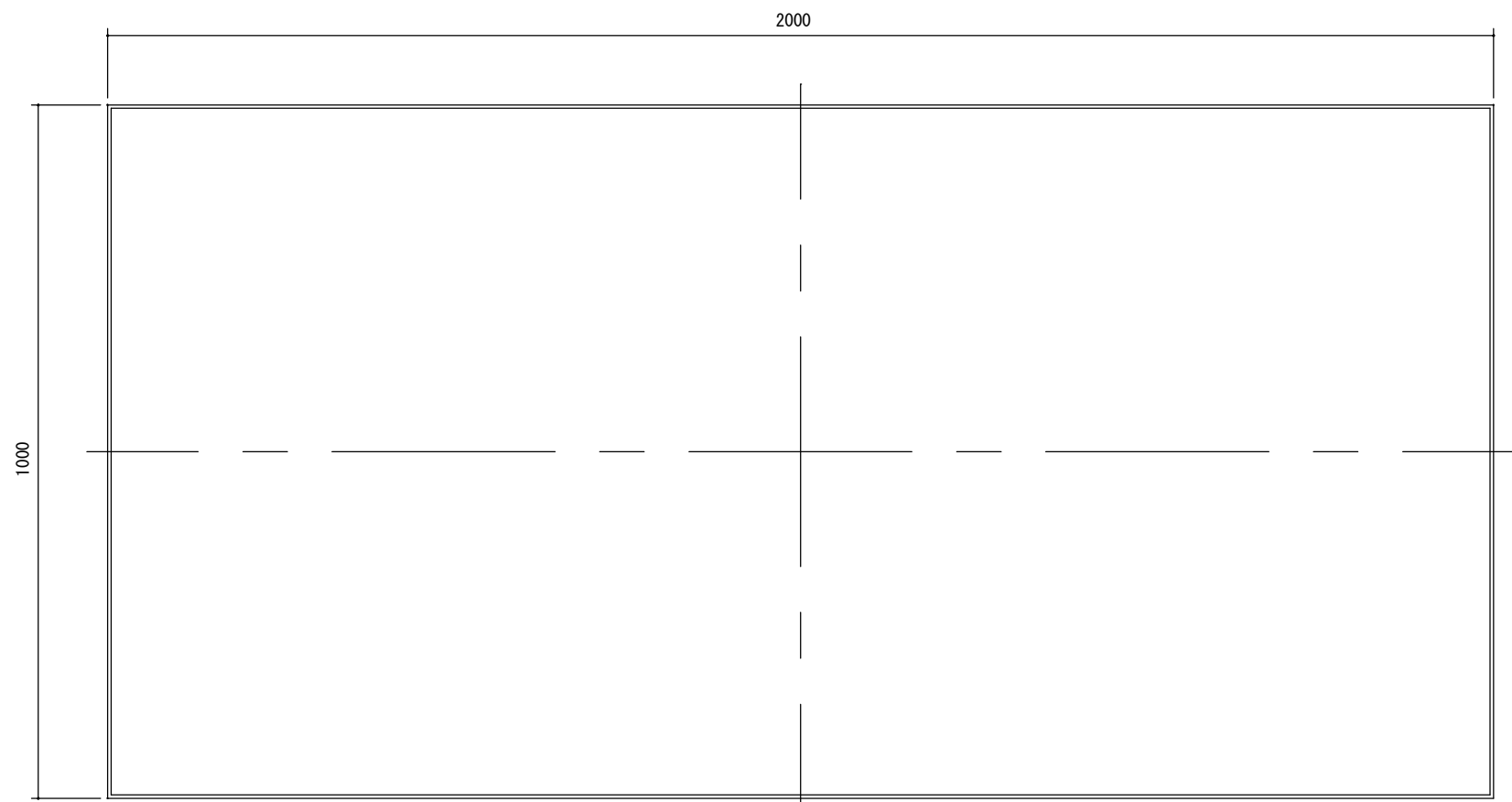


基礎F1断面詳細図 S = 1 / 2 0

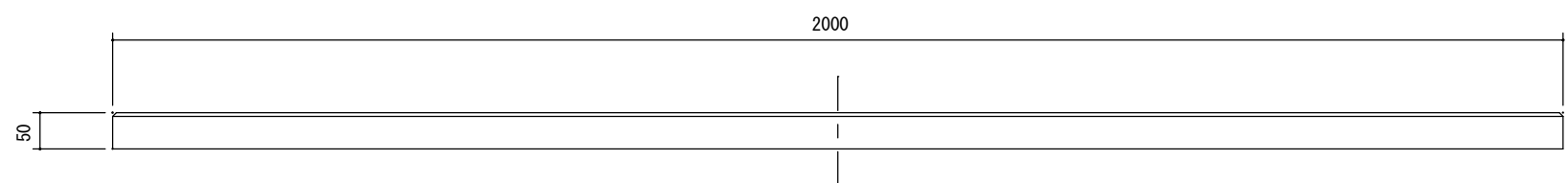
(スイスイラインSP用基礎)

国分緑地公園
長尺すべり台

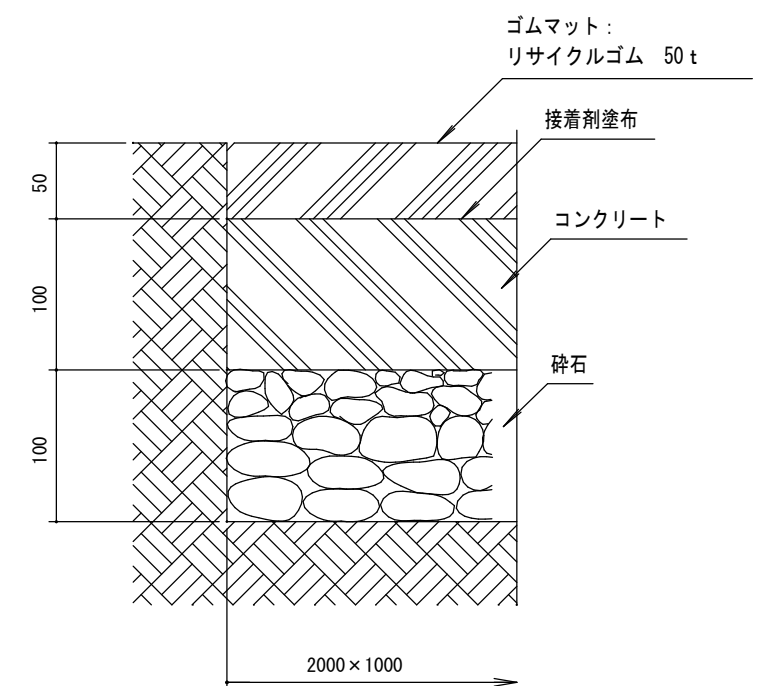
改訂事項			検図	設計	製図	単位	尺度	名 称	ロングスライダーコンビネーション	分 類	F-07				
						mm	図示	型 番	T B-25070	図面番号	F125002489-3020				
			番号	2 / 2		備考				年 月 日		J O B	2500248901	DWG S I Z E	A 3



平面図 S=1/10



立面図 S=1/10



設置参考図 S=1/5

本製品はゴム片を成形プレスした製品ですので設計値と若干異なる場合があります。
本製品は、リサイクルゴム製とし、透水性があること。
本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
本製品は、ISO9001認証取得企業製品とする。

改訂事項			検図	設計	製図	単位	尺度	名称	スライダー マット	分類	F-10			
						mm	図示	型番	KBF-PT6	図面番号	C123006845-3010			
			番号	1/1		備考				年月日		JOB	2300684501	DWG SIZE A3